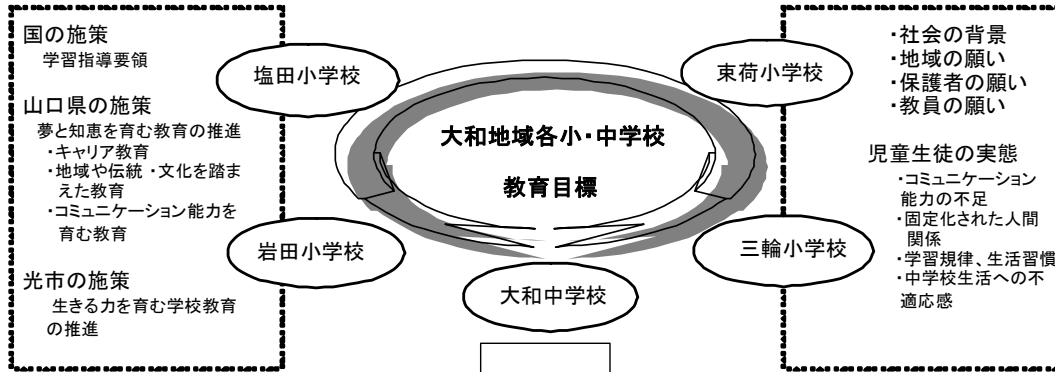


平成25年度 大和地域小中連携教育全体構想



小中ふれあい交流



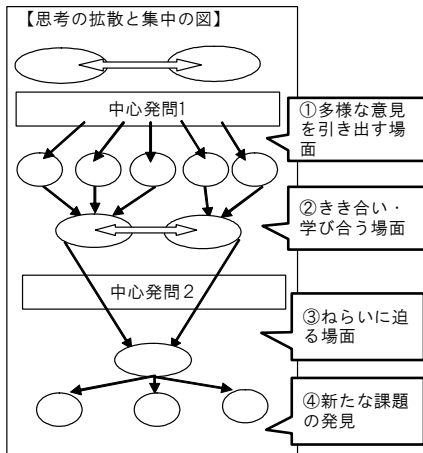
小中合同研修会



**「聞き合い学び合う授業」
思考の拡散と集中**

思考の「拡散」とは、課題(問い)に対して、子どもたちの思考を広げさせる場面を、「集中」とは授業の前半に広がった意見を類型・対立させながら、徐々に絞って考察する場面を指します。

この「拡散」と「集中」の流れを生み出すことで、子どもたちは、多くの視点から課題(問い)を追究し、表出された多様な思考の中から、より良いものや他との関連を見出すことができるようになります。また、学習者全ての積極的な学習参加が促進され、「全員が主役」の授業が展開されます。...



研究課題

『コミュニケーション能力を育む』

～確かな学びと豊かな人間関係の確立を目指した小・中連携教育～

| | | | | |
|---|--|--|---|--|
| <p>【授業づくり】</p> <p>「きき合い学び合う」授業を重要な視点として研究を進め、自主的に学習に取り組む姿勢や相手の気持ちや考えを尊重する態度を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開授業の実施 ・学習の仕方、構え <p>3・3システム 「自ら考え自ら学ぶ」「みんなで考えみんなで学ぶ」</p> | <p>【生活づくり】</p> <p>小・中の生活及び生徒指導に関する共通理解を深め、連携することで、児童生徒の学習及び生活上のスキルを系統的に高める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習のきまり」 ・「生活のきまり」 | <p>【交流づくり】</p> <p>交流学習を効果的に実施することにより、小・中の滑らかな接続を図るとともに、豊かな人間関係を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中から小、小と小、小から中など、多様な交流 | <p>【心と体の健康づくり】</p> <p>小・中の心と体に関する課題を共有し、児童生徒の心と体の健康を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の共有 ・健康づくりの研究 | <p>【特別支援教育】</p> <p>小・中の特別支援教育に関する課題を共有し、特別に支援を必要とする児童生徒に必要なスキルを高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の共有 ・指導内容、方法の研究 |
|---|--|--|---|--|

【教科連携】

小・中の各教科の指導内容の関連をおさえると共に、指導方法を研究することにより、教員の授業力を育成する。

- ・指導内容の関連
- ・教材・指導の研究
- ・相互出前授業